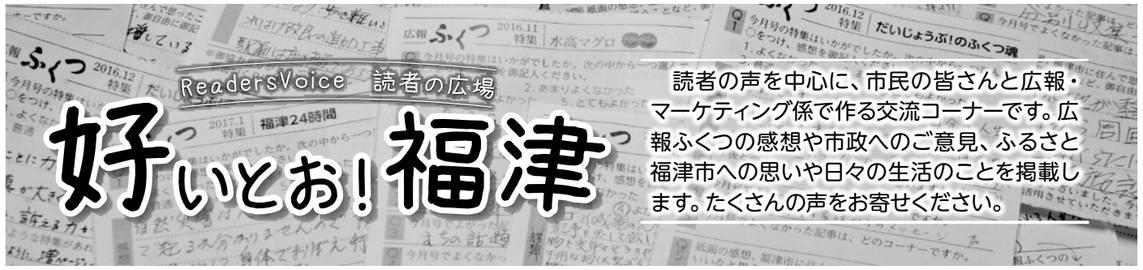

ReadersVoice　読者の広場

好いとお！福津

読者の声を中心に、市民の皆さんと広報・マーケティング係で作る交流コーナーです。広報ふくつの感想や市政へのご意見、ふるさと福津市への思いや日々の生活のことを掲載します。たくさんの声をお寄せください。

広報4月号の感想　人権について考え直す機会を得ました

LGBT・性的少数者に該当する人が10％もいること、福津内では6千人もいることに驚きました。私は「身の回りに、LGBT・性的少数者はいない」と回答する80％以上に含まれます。

椎太信さんや三浦暢久さんが実名で取材に応じられたことに感動し、あらためて、人権について考え直す機会を得ました。

（Worlqさん／通り堂／66歳）

いつもお便りありがとうございます。

市は、4月にパートナーシップ・ファミリーシップ制度を導入しました。これは、LGBTなど性的少数者の人権と多様な価値観を尊重し合い、誰もが住みやすい社会の実現を目指す活動の一つです。市に宣誓書を提出して要件を満たしている場合に、市が「パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓書受領証（以下、受領証）」を発行します。その受領証を提示することで、限定的ですが行政サービスや民間サービスを受け入れられるようにするものです。この制度が形式だけのものにならないために、今後民間企業の皆さまのご理解、ご協力をえながらサービスを拡大させていく予定です。

制度の導入に際して、市民の皆さまからさまざまなご意見をいただきました。否定的な意見も多くいただきましたが、それは皆さまがこの問題に対して他人事ではないと考えていただいている結果だと感じています。

今回、その当事者である椎太さんと三浦さんに取材する中で、性的少数者だけでなくさまざまな人権問題について考えさせられました。私たちが当たり前と感じていることが、一方では当たり前ではないことに気付かされました。

身近に性的少数者の当事者がいない場合、他人事だと感じるかもしれません。しかし、もしかしたら身近に悩んでいる人がいるかもしれません。これは性的少数者だけに限った問題ではありません。声を出せない人や少数者の意見・考えが、一方的に否定されることがないような共生社会を実現するために啓発活動に取り組んでいきます。

読者の皆さんから寄せられた、市内の出来事や旬の話題をお届け　街角カメラリポート

今回は津屋崎のT・Uさんからの投稿です

「光の道」と「玄界灘」

テレビCMで一躍全国にその名をとどろかせた宮地嶽神社の参道「光の道」。神々しい美しさで、夕映えの空に光り輝き、大勢の人たちが見学に訪れている。

しかし、福津市にはその他にも数々の絶景の地が存在する。その一つがあんずの里運動公園から望む「玄界灘」だ。公園には、春になると薄紅色のあんずの花が山一面に咲き乱れ、初夏には果実となり近くの直売所で購入したあんずスムージーやジャムなどはとてもおいしい。中央の長い階段を上っているうちに心臓はドキドキし、足はガクガク震え苦しくなるが、それに耐えながらやっとの思いで頂上にたどり着く。乱れた呼吸の中で、後ろを振り返ると突然目に飛び込んでくる玄界灘。階段をはうようにして上がってきただけに、広大な海が見えた時の晴れ晴れとした気持ちは何にも代え難い。近くのベンチに老夫婦が腰掛け、遠くの海に目をやりながら幸せそうに話をしている。福津市は豊かな自然に囲まれ、古墳などの歴史的な遺跡も多く、まだまだ素晴らしい景色がたくさんあると思う。

▲あんずの里運動公園から望む玄界灘

投稿大募集

「好いとお！福津」と「街角カメラレポート」は皆さんと一緒に作るページです。市内での出来事や広報紙の感想などがあれば、25ページのはがきやメールなどで受け付けています。

なお、お送りいただいた内容は、加筆、修正、短縮する場合があり、原稿や写真は返却しませんのでご了承ください。また、匿名を希望する場合は、その旨を明記してください。たくさんの声をお待ちしています。

まちの観光イベントをご紹介

Pickup Events

日＝日時、日程　定＝定員　¥＝費用　持＝持参物
場＝場所　問＝受付、問い合わせ　☎＝電話番号

ふくつの古墳まつり「春の古墳で一句」の入選作品が決定

応募総数252句の中から入選作品が決定しました。たくさんのご応募、ありがとうございました。入選作品は、市役所や新原・奴山古墳群展望所に掲示しています。

最優秀賞
「菜の花や　時越え彩る春の風」（ももちさん）

優秀賞
「菜の花に　案山子お澄まし　古墳群」（山本京子さん）
「菜の花の　黄色いうみへ飛びこみたい」（S・Kさん）

福津市長賞
「菜の花と　シャボンがつなぐ　永遠の夢」（タカノリさん）

福津市教育長賞
「なのはなに　うもれたこふん　うれしそう」（さかなつりだいすきさん）

ふんちゃん賞
「菜花咲く　古墳にぎわす　案山子たち」（西山歩さん）

問ふくつの古墳まつり実行委員会事務局（ホースプラン内）☎51・1292

津屋崎千軒なごみ

うみがめ室内管弦打屋コンサート

クラシック音楽だけでなく、さまざまな種類の音楽を本格的な演奏形式で聴くことができます。日々の暮らしの中で音楽を楽しみませんか。

日6月15日（水）午前11時～正午　※開場は午前10時30分

注意事項　駐車場が満車の場合は入場をお断りする場合があります。

津屋崎千軒なごみのSNSがリニューアル

津屋崎千軒の観光拠点「津屋崎千軒なごみ」のフェイスブックとインスタグラムをリニューアルしました。イベント情報や各種お知らせなどを発信していきますので、ぜひフォローをお願いします。アカウントについてはフェイスブック、インスタグラムで検索してください。

▲フェイスブックのQRコード

▲白壁の和風的な建物が目印のなごみ

館内で無料のWi-Fiを利用できます

津屋崎千軒なごみでフリーWi-Fiを利用できます。利用方法はお問い合わせください。

貸館をご利用いただけます

館内の和室などのスペースを貸館としてご利用いただけます。料金や予約方法などは気軽にお問い合わせください。

問津屋崎千軒なごみ☎52・2122

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、内容が変更になる場合があります。

藍の家日記

藍染め体験

伝統的な発酵建ての藍染めで、日本手ぬぐいを染めます。

日6月2日(木)午前10時～正午　定先着6人　※要予約
¥3,000円　持ビニール手袋、エプロン

くらしの器展

津屋崎陶芸同好会の皆さんの作品を展示、販売します。

日6月3日(金)～6月17日(金)　※最終日は午後3時まで。販売は日曜日のみ

藍の家放送局

ことりえさんがピアノの弾き語りをオリジナル曲で披露。キュウさんが、ギターの弾き語りをエネルギッシュに聴かせてくれます。

日6月19日(日)午後1時～午後3時

藍の家周辺の町屋巡り

100年の時を経てもなお、当時の姿を残す津屋崎千軒の町屋を一緒に巡りましょう。

日6月25日(土)午後1時～午後3時　※雨天の場合は座学

集合場所　藍の家　¥無料

問 津屋崎千軒民俗館 藍の家　☎、FAX52・0605
●開館時間　午前10時～午後4時(日曜日は午前10時～午後5時)

いい素材、食材、人材をつなぐ地域商社　今日の「いいざい」

鯛（たい）の旬の季節　6月がやってきました

皆さんは天然真鯛とレンコ鯛の違いを知っていますか。色の違いや大きさ、旬の時期などいくつかありますが、寿命の長さが違います。レンコ鯛の寿命は10年ほどと言われていますが、真鯛は20～40年と長く、縁起物として知られる理由には寿命の長さも関係しているかもしれません。刺身として食べるのもよし、ご飯の上に鯛を乗せ、お茶やおだしを掛けて食べるもよし、鯛にはおいしい食べ方がたくさんあります。お魚センターうみがめ、ふれあい広場ふくま、あんずの里市にてお買い求めいただけます。ぜひ福津の天然真鯛をお召し上がりください。

▲福津のおいしい鯛茶づけ

問 福津いいざい☎72・6333